

小型中性子小角散乱実験装置

(KUMAtori Small-Angle Neutron Scattering facility, KUMASANS)

1. 概要

タンパク質、高分子材料、金属材料、無機材料、食品など多様な物質のナノ構造解析を行うことが可能です。



2. 特性

モノクロメーター Ni/Ti 多層膜ミラー

波長 3.0 Å または 4.6 Å

測定 Q 範囲 0.015 - 0.35 Å⁻¹ (波長 3.0 Å)、0.015-0.20 Å⁻¹ (波長 0.46 Å)

検出器 ³He 二次元検出器

付属装置 磁場印加装置 (0.5 T 永久磁石)

3. 設置場所

冷中性子導管実験室 (CN2 導管) ☣放射線管理区域内

4. 提出書類

実験・出張計画書、管理区域立入願、KUR 実験記録

5. 装置担当者、連絡先

守島健 (morishima.ken.8e@kyoto-u.ac.jp)、井上倫太郎 (inoue.rintaro.5w@kyoto-u.ac.jp),

杉山正明 (sugiyama.masaaki.5n@kyoto-u.ac.jp)

6. その他

参考文献

Masaaki Sugiyama and Yutaka Maeda, Jpn. J. Appl. Phys. 33 (1994) pp. 6396-6402.